

# 令和元年度 延岡市立上南方小中学校 学校関係者評価書

## 学校経営ビジョン

「勤勉」「礼節」「鍛錬」をキーワードとし、児童生徒一人一人の学力の向上、心の教育の充実、基本的生活習慣の育成と体力の向上に努める。

評価項目	評価指標	学校の自己評価結果 ○成果 ●課題 ◎方策	自己評価	外部評価	外部評価コメント
学力の向上 【勤勉】	1 主体的・対話的で深い学びを意識した授業改革の推進と実践	○ 校内研究で全教員が2回の研究授業を実施し、授業改革を進め、児童生徒の学力向上に努めてきた。	3	3	○ 年に2回の研究授業が素晴らしい。 ○ 読解力に課題があるようだが、家庭での学習の取組についても指導していけるとよい。 ○ 算数では、学年が上がるごとに内容がむずかしくなり、答えを出すことよりも答えを出すまでの過程が重要である。 ○ 竹馬大会などの伝統的な行事やグラウンドゴルフ大会などの地域と連携した行事をこれからも大切にしてほしい。 ○ 家庭と連携して、字を丁寧に書く習慣を身に付けさせてほしい。
	2 保護者との連携による家庭学習の習慣化と見届けの徹底	○ 総合的な学習の時間を中心として、自他、将来、地域について考える学習を展開できた。 ○ 「講師派遣事業」「ふるさと教育推進事業」を通して、夢や将来について語ることができる児童生徒が増えてきた。			
	3 主体的な進路選択を目指したキャリア教育の推進	● 児童や保護者はさらにわかりやすい授業を求めている、家庭と連携した取組が必要である。 (A児童-2,4,7) (C-2,3,4,6,7) ● キャリア教育の充実のために、地域の方々の体験や講話を取り入れ、職業や進路について意識を高めていく必要がある。 ◎ 授業改善に継続的に取り組むとともに、コミュニティスクール構築のため、児童生徒、保護者、地域の思いを把握し、家庭・地域と連携した取組を進めていきたい。			
心の教育の充実 【礼節】	1 道徳教育を基幹とした思いやりや感謝の心の醸成	○ 道徳教育の研修と実践(小学部)、全教員による道徳授業実践(中学部)を軸としながら、児童生徒の豊かな心をはぐくんできた。	3	3	○ 毎月のいじめアンケート、毎週の生徒指導推進委員会、毎月のいじめ・不登校対策委員会の取組は今後も続けてほしい。 ○ いじめの認知件数が上がっているということは、それだけ児童生徒と
	2 学校いじめ防止基本方針に基づいた指導の徹底	○ 毎月、いじめに関するアンケートを実施し、早期発見、早期対応に取り組むことができた。			

<p>心の教育の充実</p> <p>【礼節】</p>	<p>3 集団行動や礼法指導の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 礼儀や規範意識の個人差が大きく、個別の支援や家庭との連携が必要である。(A生徒-11)</li> <li>● 職員による指導だけでなく、生徒会、児童会を中心とした自主的な取組がさらに必要である。(A-14)</li> <li>◎ 現在の取組を継続していくとともに、生徒指導体制の強化、保護者との連携、地域団体、外部講師の活用等の含め、コミュニティスクール構築に向けて準備を進めていきたい。</li> </ul>			<p>先生の信頼関係が深いということなので、小さなことでもしっかりと対応してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指導には厳しさが必要である。児童生徒に対しては、さらに厳しさをもって指導に当たってほしい。</li> <li>○ 生徒会など、児童生徒主体の取組を今後も支援して行ってほしい。</li> <li>○ 必要に応じて、スクールカウンセラーの一層の活用を図ってほしい。</li> </ul>
<p>育基 成 本 と 的 体 生 力 活 の 習 向 慣 上 の</p> <p>【鍛錬】</p>	<p>1 全教育活動を通じた「あいさつ」「時間」「無言」「三点固定」などの徹底</p> <p>2 体力向上プランに基づいた授業実践と部活動等と連携した指導の充実</p> <p>3 地域に自信と誇りを持ち、地域貢献への気概を育てる地域教育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日々の指導に加え、集会等や各指導週間、各種たより等を通して、児童生徒の意識を高めることができてきた。</li> <li>○ 青少協や地区社協との連携を図った活動を通して、地域について考える機会をつくることができた。</li> <li>● 生活習慣の改善が必要な児童生徒がおり、メディアとのつきあい方も含めて指導が必要である。(A-17)</li> <li>● 地域に貢献したいという気持ちが高まってきたが、地域のよさについてふれることのできる機会をさらに増やしていく必要がある。(A-19)</li> <li>◎ 総合的な学習の時間の内容を見直し、ふるさと上南方を知り、郷土愛をはぐくむことができるように、地域や教育委員会等との連携を充実させていきたい。</li> </ul>	<p>3</p>	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ふれあいウォーキングの地域クイズなど、地域を知ろうとする取組を今後も続けて行ってほしい。地域としても協力していきたい。</li> <li>○ 地域の民話等を伝承できる人が少なくなっている。学校でも情報提供を呼びかけてほしい。</li> <li>○ ゲームやスマホなどのメディアとのつきあい方については、今後重要だと考えられるので、引き続き指導をお願いしたい。</li> </ul>

段階評価	4 期待以上	3 ほぼ期待どおり	2 やや期待を下回る	1 改善を要する
------	--------	-----------	------------	----------